令和四年度

（2022 年度）

2022 年 4 月 30 日改訂

学校要覧

バトルクリーク補習授業校

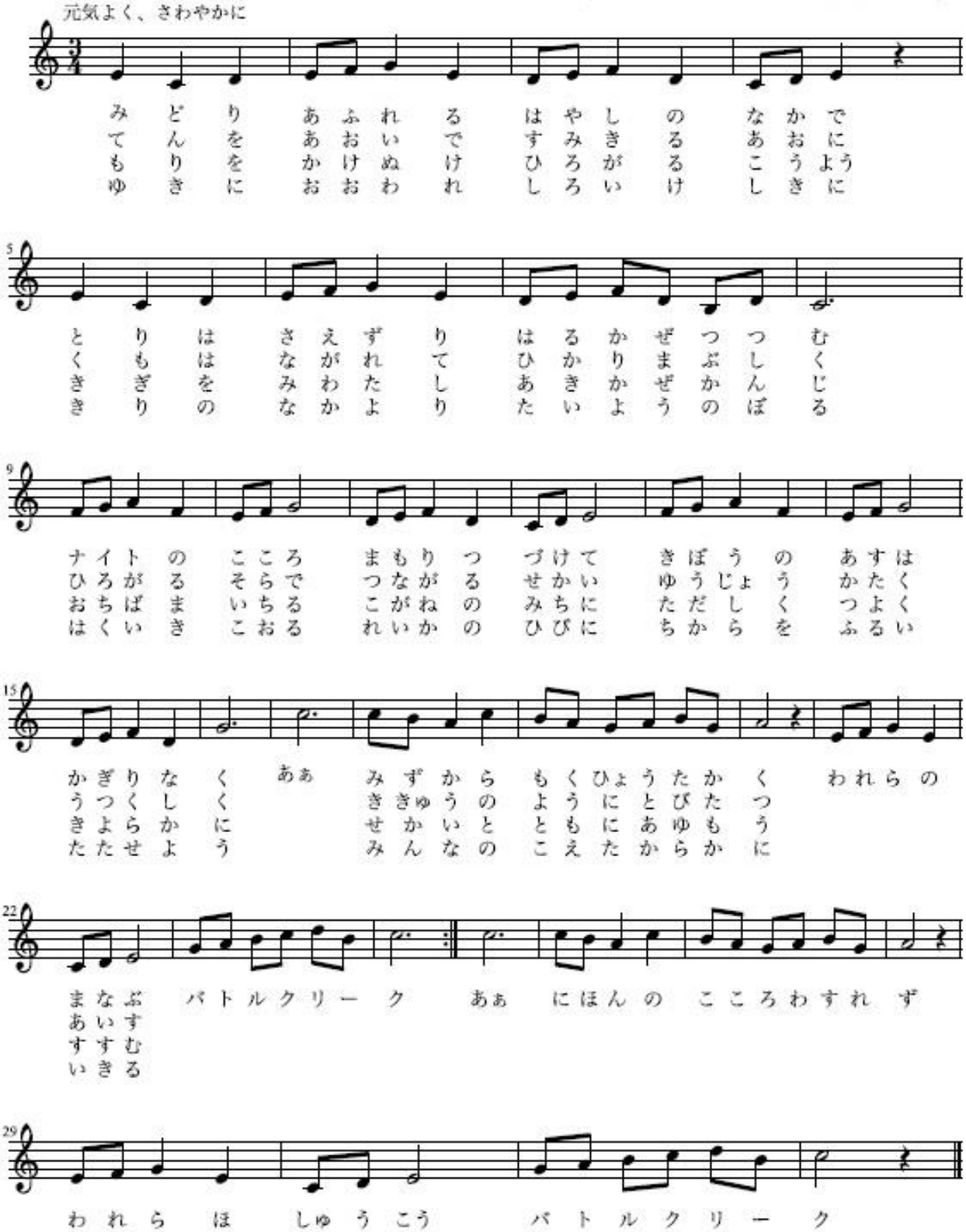
Battle Creek Saturday Japanese School

バトルクリーク補習校　校歌

作詞・作曲/平成二十一年度全校生及び教職員

（原案 /加藤あかね　他中学部一年生）

元気よく、さわやかに



◇名称・設置◇

1　学校の名称・所在地

(1)　学校名　（日本名）　バトルクリーク補習授業校

（英語名）　Battle Creek Saturday Japanese School

(2)　所在地

435 Lincoln Hill Dr, Battle Creek, MI 49015

TEL: (269)-565-4516

E-mail: bcjschl@tds.net

ホームページ: http://bcjschl.weebly.com

2　設置者及び運営主体

本校は文科省認定 30 年を超える日本語補習校であり、ミシガン州から認可されている独立した非営利団体でもあります。年間で約 40 日間の土曜日を開校日として、日本政府や日系各企業の支援、および本校に通う園児・児童生徒の保護者の方々の力強いサポートによって運営されています。

◇教育のねらい◇

3　設置目的

(1)　本校は、幼児・児童・生徒が日本帰国後に、日本の保育・教育環境にスムーズに適応できる幼児・児童・生徒となるように、日本語による日本の教育を提供することを目的とする。

(2)　本校は、幼児・児童・生徒の日本文化及び異文化理解を深め、将来広い視野に立って活躍できる子どもを育成することを合わせて目的とする。

4　本校の教育目標

本校は、日本に準じた教育活動を行います。

「自ら学び、自ら考える意欲と態度を育てる」、「主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決しようとする態度を養う」、「思いやりをもち、互いのよさを認め合う心情を養う。」という学校の教育目標を達成するため、教育活動の指針として、本校の教育目標と目指す子ども像を設定し、その具現化に向けて教職員の英知を結集し、教育の充実・発展に努めます。

(1)　本校の教育目標

心豊かに学び、未来を切り拓く子ども

(2)　目指す子ども像

① 自分から進んで学習する子

② 礼儀正しく、思いやりのある子

③ ねばり強く、最後までやりぬく子

5　教育方針

本校の設置目的ならびに教育目標を達成させるため、以下の教育方針を設定します。

(1)　国語、算数・数学、社会、理科を中心とした教科学習を行い、日本語能力の保持・増進や基礎学力の定着を図る。

(2)　日本の学校に準じた生活指導を行い、日本の学校生活に適応できる態度を養う。

(3)　教科指導や学校行事等を通して、日本の文化や習慣を学び、自国や他国の文化を理解する基礎を培う。

6　非差別

本校における運営方針・プログラム・活動及びその管理は、人種・皮膚の色・性別・宗教・障害・国籍・民族等のいかんにかかわらず、いかなる差別も許容しません。これは、教職員、生徒、保護者にかかわる方針やプログラム、あるいは活動を全て含みます。

◇学校のあゆみ（沿革）◇

1980(S55)　9.　日本人子女４名を対象にした日本語教室として開設される。

1981(S56)　4.　児童生徒数１２名で日本語補習校を開設する。

1984(S59)　8.　バトルクリーク日本人補習授業校として政府援助が開始される。

1986(S61)　5.　バトルクリークの分校としてカラマズー校を開設する。

10.　姉妹都市滋賀県から交換教師が１名、本校に派遣される。

1987(S62)　8.　第１回保護者総会を開催する。運営委員会規約が制定される。

11.　カラマズー校とバトルクリーク校が統合される。

1992(H 4)　3.　児童生徒数 100 名を超える。

1993(H 5)　4.　文部省より初代派遣教員着任する。

1994(H 6)　4.　高等部が開設される。

6.　第１回運動会を開催する。

1995(H 7)　11.　第１回オープンハウスを開催する。

12.　スクールフェスティバルを開催する。（クリスマス会より名称変更）

1997(H 9)　2.　Lakeview School District との間でクレジット制度が認可される。

11.　第２回オープンハウスを開催する。

1998(H10)　5.　記念誌「本校のあゆみ」を発刊する。

1999(H11)　4.　幼児部(年長)が設置される。

11.　第３回オープンハウスを開催する。

2001(H13)　11.　第４回オープンハウスを開催する。

2004(H16)　4.　新教育課程の編成により小５から中３までに社会科を導入する。

2004(H16)　11.　第５回オープンハウスを開催する。

2007(H19)　11.　第６回オープンハウスを開催する。

2007(H19)　11.「２００７年度国際ユース作文コンテスト」にて学校特別賞を受賞する。

2009(H21)　11.　桜の木（４本）植樹する。

12.　バトルクリーク補習授業校校歌を制定する。

2010(H22)　11.　第７回オープンハウスを開催する。

2013(H25)　11.　幼児部（年中・年少）を設置する。

2013(H25)　11.　第８回オープンハウスを開催する。

2014(H26)　 4.　新教育課程の編成により中１から中３までに理科を導入する。

2014(H26)　 5.　バトルクリーク補習授業校校章を制定する。

2014(H26)　 8.　夏季講座実施（夏季休業中の４日間）

2014(H26)　 9.　幼児部合同遠足実施（ベイリー公園、スクールバス利用）

2014(H26)　12.　学習発表会で文部科学省認定３０周年記念セレモニーを催す。

2015(H27)　 4.　文科省からの教師派遣一時中断に伴い、現地採用校長、運営委員会、
保護者を中心とした学校運営をスタート

2015(H27)　12.　第９回オープンハウスを学習発表会と同時開催

2016(H28)　 4.　独立非営利団体としての認可を受ける。

2016(H28)　 4.　新教育課程の編成により、小学部(高学年)に隔週で理科を導入。
中学部に英語を導入。高等部に英語と小論文を導入。
放課後のミニクラブ活動を導入。

2017(H29)　 1.　日本文化の学習として、餅つき、書初め大会を導入。

2017(H29)　 9.　漢字に親しみ、国語力の向上を図るため、漢字大会を導入。

2018(H30)　 8.　シカゴ・デトロイト領事管轄内補習校の現地採用講師研修会を
バトルクリーク補習校にて開催

2019(R1)　 6.　本校を Territorial School から Minges Brook Elementary School へ
移転

2020(R2)　 4.　COVID19 感染症の為、オンライン補習校開校

2021(R3)　 9.　対面授業再開

2022（R4）　5. 運動会再開

◇本校の教育◇

1　設置課程等

(1)　設置課程

本校には、幼児部、小学部、中学部、高等部の各学部を基本的に設置します。

(2)　学年

学年は日本と同様、４月１日から翌年３月 31 日までとします。

(3)　修了・卒業

各学部の課程を修了したと校長が認定した者には、卒業式においてその旨を記した証明書（卒業証書）を交付します。ただし、本校は日本の学校教育法等の法令に基づいた学校ではありませんので、本校を在学、進級、卒業しても、日本において法的な効力はありません。

2　各学部について

(1)　幼児部

日本語に親しみ、日本語で読んだり書いたりする楽しさに触れます。日本語の基礎（ひらがな、カタカナ、語彙、数）を学ぶとともに、様々な楽しい活動を通して日本の文化や習慣に対する理解を深めます。

(2)　小学部・中学部

本校の設置目的ならびに教育目標を達成させるため、基幹教科である国語・算数（数学）を中心とした学習指導を行うとともに、学年に応じ理科・社会・英語も学習し、日本語における基礎学力の伸長を図ります。

(3)　高等部

小、中学部の教育方針に準じた指導に加え、個に応じた学習指導を加味し、生徒の進路（進学）をサポートします。

3　年間授業日数　　３８日間

(1)　前期　　４月 １日 ～ ９月２５日　　授業日数：１９日

(2)　後期　　10 月２日 ～ ３月 31 日　　授業日数：１９日

4　指導教科など

幼児部	小１～３年 (6 限)	小４～６年 (6 限)	中１～３年 (6 限)	高１～３年 (6 限)
・もじ ・かず ・こうさく ・うた ・手遊び ・運動遊び 等	国語（3）	国語（3）	国語（2）	国)
		算数（2）	数学（1）	小 2)
	国語/算数（1）		英語（1）	
	算数（2）	理科（0.5） （小５，小６）	理科（1）	TOE 2）
		社会（0.5） (隔週交代)	社会（1）	

未開講

※表内の数字：土曜日に行う授業時間

5　日課表及び基本となる時間

2022 年度 バトルクリーク補習授業校時間割

	幼児部
	年長組（6)林先生
	年中組（4）佐藤先生
8:50	教室に入りましょう。
9:00	午前の活動 ①あさのあいさつ ②しゅっせきかくにん ③あさのうた ④てあそび ⑤もじ ⑥ことば ⑦おてあらい ⑧かず ⑨うんどうあそび
11:30	お昼の時間 ①おてあらい ②おひるごはん ③じゆうあそびのじかん ④おてあらい
12:30	午後の活動 ①きせつのおはなし ②えほん・かみしばい ③おてあらい ③めいろ・ちえあそび ④こうさく・ぎょうじ ⑤おやつのじかん ⑤じゆうあそびのじかん ⑥おてあらい ⑦うたあそび ⑧あんしょう・ことばあそび ⑨かえりのじゅんび ⑩かえりのあいさつ
15:00	

	職員朝会	低学年部		中学年部		高学年部		中学部		
		小1年（5）	小2年（8）	小３年（4）	小4年（7）	小5年（4）	小6年（3）	中１年（3）	中２年（1）	中３年（2）
	担任	ローレンス先生	レーラー先生	スタートバント先生	小宅先生	加来先生	吉田藍先生	若林先生	深田先生	吉本先生
8:45	朝の会　5分	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
8:50	1時間目 50分	算数 (ローレンス先生)	国語 レーラー先生	国語 (スタートバント先生)	算数 (小宅先生)	算数 (加来先生)	国語 (吉田藍先生)	数学 (若林先生)	英語 (深田先生)	国語 (吉本先生)
	休憩　5分	休憩								
9:45	2時間目 50分	算数 (ローレンス先生)	国語 レーラー先生	国語 (スタートバント先生)	算数 (小宅先生)	算数 (加来先生)	国語 (吉田藍先生)	理科 (若林先生)	社会 (深田先生)	国語 (吉本先生)
10:35	休憩 15分	中休み								
10:50	3時間目 50分	国語 レーラー先生	算数 (ローレンス先生先生)	算数 (小宅先生)	国語 (スタートバント先生)	国語 (吉田藍先生)	算数 (加来先生)	国語 (吉本先生)	数学 (若林先生)	英語 (深田先生)
	休憩　5分	休憩								
11:45	4時間目 50分	国語 レーラー先生	算数 (ローレンス先生)	算数 (小宅先生)	国語 (スタートバント先生)	国語 (吉田藍先生)	算数 (加来先生)	国語 (吉本先生)	理科 (若林先生)	社会 (深田先生)
12:35	昼休み 40分	昼食・昼休み								
13:15	5時間目 50分	国語 (問題演習) (ローレンス先生)	国語 (問題演習) レーラー先生	国語 (問題演習) (スタートバント先生)	国語 (問題演習) (小宅先生)	国語 (問題演習) (加来先生)	国語 (問題演習) (吉田藍先生)	英語 (深田先生)	国語 (吉本先生)	数学 (若林先生)
	休憩　5分	休憩								
14:10	6時間目 50分	学級活動 読書 道徳 補習 (ローレンス先生)	学級活動 読書 道徳 補習 レーラー先生	学級活動 読書 道徳 補習 (スタートバント先生)	社会 (小宅先生)	理科・社会 (隔週交代) (加来先生・社会) (吉田藍先生：理科)	理科・社会 (隔週交代) (吉田藍先生：理科) (加来先生・社会)	社会 (深田先生)	国語 (吉本先生)	理科 (若林先生)
15:00	帰りの会　5分	帰りの会								
15:05	放課後	学級活動 学校行事 補習の時間								
15:30										

注記）１．幼児部の活動内容は活動例です。
２．各クラスに担任が配置されます。
３．小学部は一部教科担任制となります。小学1～4年生は1日計6時間のうち4時間は担任の時間となります。小学高学年～高校生は教科担任制を実施します。

※原則として各教科の実施時間を示しています。学級により適宜、組み替えを行う事があります。

◇入学の資格・諸手続き◇

1　入学資格

(1)　学習活動に必要な日本語を身に付けていることとします。

(2)　入学希望者が、本校における学習が困難であると予想される場合は、運営委員会の協議により入学の可否を決定します。

2　入学の手続きについて

(1)　校長の面接を受けた後、所定の用紙(*1)に必要事項を記入の上、提出して下さい。

(*1)「入学申込書」、「言語に関する調査書」、「保護者同意書」、「医療同意書」

(2)　編入/入学の際、日本語能力に応じて体験入学を実施し、編入/入学可否を判断する。入学に際して、面接試験（日本語力テストを含む）を実施します。年齢に応じ日本語での指示の言葉を理解できるかについても確認します。

(3)　幼児部入園希望園児については、オムツが取れていることを条件とします。
年少クラスの園児に関しては、トイレを自分ですませることができなかったり、日本語での指示が理解できない場合は、入園後でも、試行期間(2ヶ月を目安)を経た上で、入学をお断りさせて頂く場合がありますので、ご了承願います。

(4)　小学部1年生の入学時には、ひらがなのおよその読み書きができていることを条件とします。

(5)　日本から新たに渡米される場合や編入学の場合は、海外子女教育振興財団にコンタクトを取り、事前に教科書を入手し、日本から持参してください。

3　一時帰国について

(1)　一時帰国する場合は、所定の用紙に必要事項を記入の上、事務局に提出して下さい。

(2)　一時帰国時に体験入学を希望される場合は、下記4の流れで手続きを進めて下さい。

(3)　宿題等については、どのような手配・処理を希望するか、早めにお知らせ下さい。

(4)　一時帰国による欠席の場合は、授業料を納めていただきます。

4　帰国体験入学について

帰国体験入学とは、現地校の夏休み等を利用して、日本に一時帰国し体験入学や一時入学をする制度です。体験入学の手続きは、各都道府県・各市町村教育委員会等によって様々です。受け入れ希望校の事情や都合もありますので、最終的な入学の可否は当該学校長の裁量によります。あらかじめ余裕をもって下記の流れで手続きを進めて下さい。

	手　続　き	備　　考
1	ご家庭の方で、早めに（１ヶ月以上前までに）日本（地元）の学校と連絡を取っていただき、体験入学（入園）受け入れが可能かどうかご確認下さい。	基本的に当該地教育委員会へ申し込むことになりますが、事前に体験先学校へ申し出た方が、手続き上スムーズなことが多いようです。
2	本校の書式「一時帰国届」に必要事項をご記入の上、補習校に提出して下さい。その際、体験入学を希望される場合は、その旨を校長に申し出て下さい。	同時に、宿題等についてはどのような手配を希望するかについてもお知らせ願います。
3	日本の学校にて体験学習	帰国先によりますが、２～３週間の体験ができます。給食費・学習教材費等の納入が必要になります。

5　長期休学について

(1)　病気またはその他の理由で、一ヶ月以上休む場合には、保護者と相談の上、休学扱いにするかどうかを検討します。事前に事務局まで申し出て下さい。

(2)　長期休学期間中は、基本的に授業料を請求します。

6　退学の手続きについて

(1)　退学する場合は、最終登校日の３週間前までに、所定の用紙に必要事項を記入して事務局に提出して下さい。

※入退学月の授業料は、原則として全額お支払い下さい。

(2)　退学年次の教科書は、日本の学校でも使用しますので、取り扱いに留意して下さい。

補習校で使用している教科書と違う教科書のみ、転出先の学校から無償で給付されます（義務教育のみ）。

(3)　転出先の学校から、特に補習校から提出が求められている書類がある場合は、事務にその旨をお知らせ下さい。

☆入学、一時帰国、復学の諸届（様式）は、ホームページに掲載されています。ご活用下さい。
その他の諸届（退学、休学）は、お手数ですが職員室まで取りに来て下さい。

7　帰国・編入の手続き：義務教育（公立小中学校）の場合

所定の「退学届」を補習授業校校長に提出する。

⇩

帰　国 ⇨ **市役所（区役所・支所・役場）で住民登録手続きをする。**

⇩

各市町村の教育委員会へ行く。

就学の手続き：新住所をもとにして、当該教育委員会が通学を指示する学校の「入学許可書（入学通知書）」を受け取る。
※日本の学校で適応できるかどうか心配な場合は、ここで相談して下さい。

⇩

当該教育委員会から指定された学校へ行く。

当該教育委員会で受け取った「入学許可書（就学通知書）」を、編入先の校長（事務職員）へ提出する。原則として学齢相当学年に編入学する。

8　帰国後の編入・進学について

(1)　帰国後の編入・進学に関する教育相談、および面接試験の練習を希望する場合は、事務局までお知らせ下さい。可能な範囲でお手伝い致します。

(2)　編入学受験において、本校から推薦書や成績証明書等の交付が必要な際は、事務局まで申し出て下さい。

本校図書室の進路コーナーにある帰国子女の進学や編入学に関する図書等の各種情報は、どなたでも閲覧できます。また、必要に応じてコピーも致します。

9　生徒指導

園児、児童、生徒において法令違反又は学習規律、注意事項もしくは禁止事項に係る違反など、本校の児童生徒としてふさわしくない行動等が認められた場合には、校長、運営委員、教師は速やかに生徒指導を行い、必要に応じて保護者へ連絡を行います。それでも事態が解決されない場合は、謹慎または退学処分となることがあります。

また、以下の反社会的、違法行為が認められた場合は、校長が直接本人及び保護者との面談を行います。

＜反社会的、違法行為＞飲酒、薬物所持、喫煙、暴言、暴力、各種ハラスメント、ナイフなどの危険物所持、故意による器物破損等の非行行為、その他米国連邦政府、ミシガン州法律に違反する行為。

◇諸経費の支払い◇

1　授業料

入学金	なし
授業料（月額）	＄120

※　全学年とも副教材は別途徴収致します。高等部教科書は有償となります。

(1)　支払い方法

4 月から 2 ヶ月ごとに授業料の請求書を配布します。同封の封筒を利用して、10 日以内にパーソナルチェックを郵送して下さい。

パーソナルチェックの宛名

Battle Creek Saturday Japanese School

＊なお、パーソナルチェックの左下のメモ欄には、日本語で下記の例のように記入して下さい。

＜例＞

太郎・花子　４、５月分

(2)　注意事項

①入・退学月の授業料は、原則として全額お支払い下さい。

②一時帰国等の理由で欠席の場合は、原則として授業料を納めていただきます。

③入学したにもかかわらず、授業料が請求されて来ない場合、あるいは前回分の授業料を払ったにもかかわらず再び請求が来た場合などは、学校までお問い合わせ下さい。

２　その他の支払い

授業料以外の支払いについても、必ずパーソナルチェックでお願いします。

なお、この場合のパーソナルチェックの宛名も授業料と同様です。

◇学校生活◇

補習授業校は、現地校の校舎を借用しています。使い方が悪いと、現地校に通う生徒に迷惑をかけるだけでなく、今後の借用に支障をきたすような問題に発展するとも限りません。

学校のみならず、保護者の皆様からのご指導も宜しくお願い致します。

また、本補習授業校は幼児から高校生までが通学しています。上級生の言動が下級生に大きな影響を及ぼすこととなります。上学年の皆さんは、規律ある行動で、年下の児童生徒の見本となるよう心がけて下さい。

～保護者の皆様へのお願い～

校舎内はもちろん、校地内での喫煙は一切禁止されております。（駐車場の車内も不可）　ご注意願います。

1　校舎使用上の約束

⑴ 教室の机や椅子は大事に使いましょう。使った後は、元の通りにしましょう。

⑵ 机の上や棚などに、腰を降ろしてはいけません。

⑶ 廊下や教室にある物や掲示物には、手を触れてはいけません。万一、破損した場合は、すぐ担任に知らせて下さい。

⑷ 外から校舎へ入る時は、入り口のマットで履物の泥をしっかり落としましょう。

⑸ トイレや出入り口（児童生徒用）は、決められたところを使いましょう。

⑹ トイレはきれいに使いましょう。水を流し、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾀｵﾙの始末をきちんとしましょう。

⑺ 用のある時以外は、他の教室に入ることはできません。

⑻ ランチ時の約束

① 食べ物は、フロアーなどにこぼさないように気をつけましょう。

② 各学級（学年）で、テーブルの雑巾がけや後始末をしっかりやりましょう。

⑼ 校舎内は静かに歩きましょう。

2　学校生活の約束

⑴ 毎時間の授業を大切にして精一杯の努力をしましょう。

⑵ 教室内外での行動に気をつけて安全な一日を過ごしましょう。

⑶ しっかりあいさつをしましょう。

⑷ 友達に親切にし、仲よく遊びましょう。

⑸ 友達が不愉快に思うような言葉は使わないで、きれいな日本語を使いましょう。

⑹ 先生や目上の人には、敬語を使いましょう。

⑺ 学校や他人に迷惑をかけないように気をつけましょう。

⑻ 他人の心や身体を傷つける言葉づかいや行動は絶対にしないようにしましょう。

⑼ ゲーム・おもちゃ・お菓子など学習に不必要な物は、持って来ないようにしましょう。

⑽ 補習校に在学していない友達を授業日に連れて来ることはできません。

⑾ 小学生の電子辞書の使用は原則禁止とします。

⑿ 携帯電話について、中学生以下は原則持込み禁止とします。高校生は自主判断に任せるが、学校内での使用は原則禁止とします。

3　学習の心構え

⑴　教科書・ノート・筆記用具などを忘れないよう、前日までに確かめましょう。

⑵　宿題はしっかりやり、提出日に必ず持参しましょう。

⑶　先生の話をしっかりと聞き、真剣な態度で授業を受けましょう。

⑷　授業中、私語や無断で席を離れてはいけません。

⑸　始業時刻になったらすぐ席につきましょう。

⑹　わからないところは、先生にどんどん質問しましょう。

4　学校図書の貸し出し

⑴ 借りる時

① 借りたい本を選ぶ。

② 所定の用紙に必要事項をを記入する。

③ 本を借りる。

※借りられる期間は２週間までです。

※夏休みなどの長期の休みには、特に進んで読書をしましょう。

⑵ 返す時

④ 本を各学部の本棚そばにある返却 BOX に返却

⑤ 先生に返却した旨を申し出る

5　COVID の現状を踏まえ、保護者は原則校舎内に立ち入り禁止です。

◇登下校について◇

1　本校は保護者による送迎が登下校の原則です。

生徒のみによる自家用車等を利用しての登下校は認めておりません。また、たとえ徒歩で通学が可能な場合でも、学校の正面玄関までは保護者の方が同伴して下さい。

※１　車での登校時でも、保護者は必ず校舎入り口まで生徒を引率してください。

※２　駐車場は最徐行願います。

2　欠席・遅刻・早退の連絡を確実にお願いします。

授業日前日までに(17:00 までに)、メールで担任または学校へご連絡下さい。

上記の連絡が間に合わない場合は、必ず授業日の朝８:40 までに担任へ電話でご連絡下さい。

3　遅刻・早退時の送迎は建物入り口で受け渡しをお願いし

遅刻時は、駐車場でお子様をドロップオフすることなく、入り口まで保護者の方が必ず同伴して下さい。早退時も同様です。

■欠席・早退の際は、宿題の受け取り方法についても、明確にご連絡をお願いします■

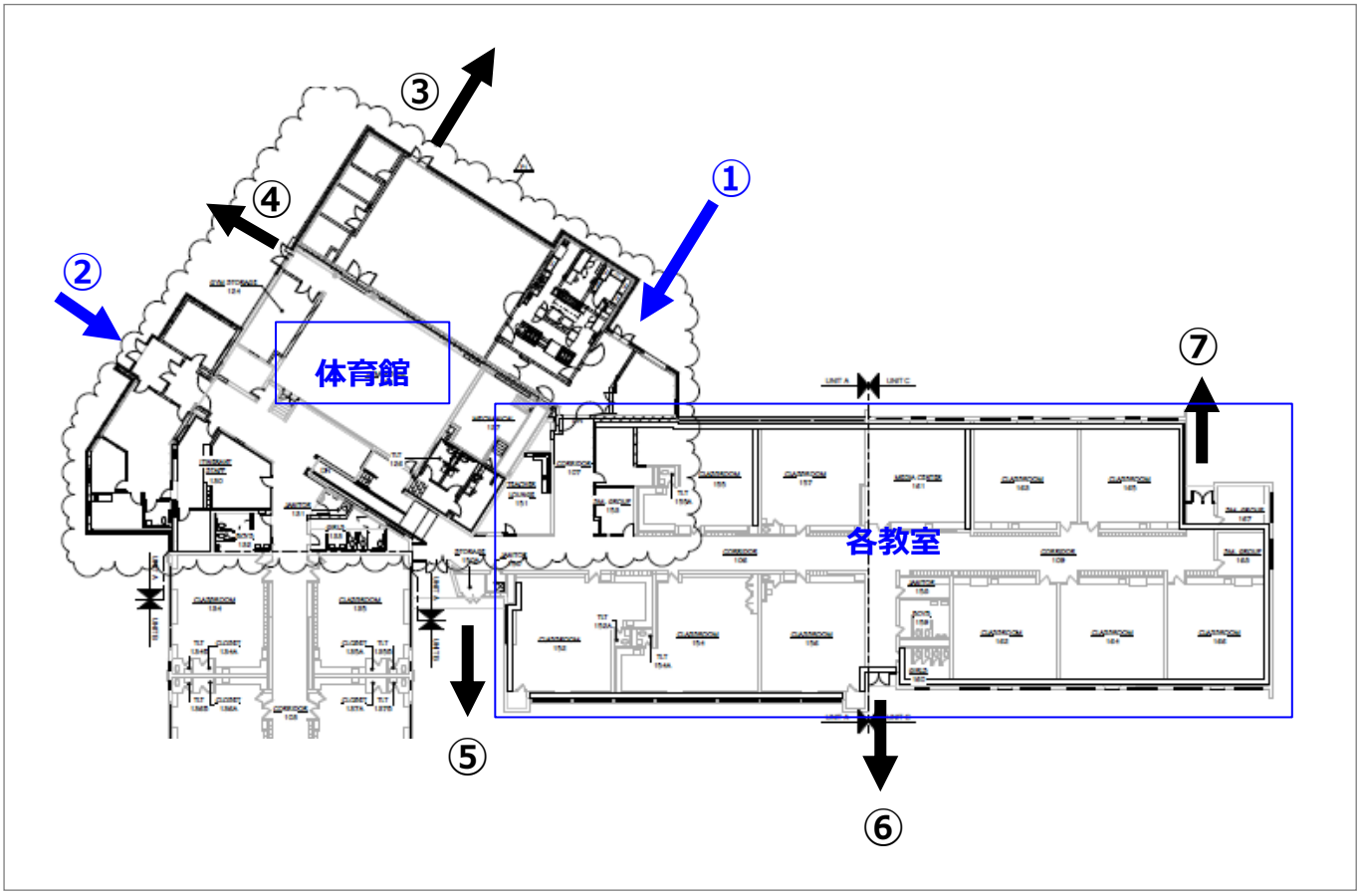
郵送を希望の場合：予め多めの切手を貼った封筒を準備して、担任にお渡しください。

◇校舎の戸締まりについて◇

※解錠は管理者が行い、施錠はオートロックです。

	場　所	確　認　事　項
①	校舎北側（児童生徒用）	ドア開門時間帯　8:30～ 9:00、14:50～15:15 まで ※9:00 にはドアを閉じます。上記時間以外は、インターカムにて声をお掛け下さい。
②	正面玄関出入口	常時施錠。
③ ～ ⑦	その他出入口	常時施錠。必要に応じ解錠します。 ※緊急避難の為に、どのドアも内側からは開くようになっております。

令和元度　教室配置図（借用校：ミングスブルック小学校）



◇悪天候等による緊急措置について◇

バトルクリーク地区における天気予報が、以下の条件の何れかに該当する場合、運営委員安全担当と学校長が協議の上で対応措置を決定し、オンライン授業へ変更致します。運営委員会の安全担当が、一斉緊急電話連絡(One call now)で各家庭に連絡を実施。

① フリージングレイン警報発令

② 積雪警報発令

お願い　地域によっては気象状況が異なります。対面授業の際は、まず、安全を第一に考え、各自で適切な判断で決して無理をなさらない様に対応をお願い致します。(必要に応じて、「遅刻や欠席扱いとしない」等の措置を検討します)。

◇事故等に対する責任◇

本校では、各校舎内での安全管理には十分注意しておりますが、事故が発生した際の、障害または損害（含故意）に対する賠償の責任を負いません。

保護者が持参する飲食物（お別れ会のスナックなど）は、保護者の側で責任を持っていただきます。食中毒などが生じた際の賠償の責任を負いません。

任意で登録した放課後のクラブ活動で怪我などが発生した際の賠償の責任を負いません。

また、クラブ担当者もその責任を負いません。

◇肖像権・学級名簿について◇

本校では、記録、報告、紹介などを目的として、学校行事や日常の学校の様子を、必要に応じて写真やビデオに撮る事があり、それらを学校配布物、学校のウェブサイト等に載せる事があります。お子様が写った写真や映像がそれらに使用される事に抵抗を感じる保護者の方は、書面に署名入りでその旨を、新年度が始まる前に運営委員長宛に提出して頂く様お願いします。この書面提出がない場合、次年度１年間に渡り、お子様の写った写真やビデオを、上記の様な目的で公開する自由を、保護者は学校に委ねたと判断させて頂きます。(年度

途中での変更は出来ません)　また、正式な形で申し出があり、学校側で鋭意注意を払った場合に於いても、不可抗力でお子様を含んだ写真や映像をどうしても省けない場合があり、それらが一切公開されないという保証はありませんので、ご了承願います。また、学校は地元の学校区の関係者や、地元の新聞、メディア等に取材を許可する事がありますが、それらの団体が撮る写真やビデオについては、学校では制限が出来ませんので、この点も併せてご了承下さい。また、本校では学級内で、電話番号とメールアドレスの名簿を作成し、配布する事があります。この点も予めご了承下さい。

※お手数ですが、入学願書・見学生徒入校申込書はペンでご記入願います。

入学願書（家庭調査書）

バトルクリーク補習授業校

平成　　（20　　）年　　月　　日

父親名		会社名 TEL（　　）　　－
英語		
母親名		出身地 都・道・府・県
英語		
住所	〒＿＿＿＿＿ 自宅電話（　　）　　－＿＿＿＿＿ 父親携帯（　　）　　－＿＿＿＿＿ 母親携帯（　　）　　－＿＿＿＿＿ インターネットアドレス 父親＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 母親＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿	

入園児・入学児童生徒	入学（登校）予定日　平成＿＿（20＿＿）年＿＿月＿＿日	
	入園児 氏　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ［英語＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿］ 平成＿＿年＿＿月＿＿日生（男・女） （四歳＿＿＿＿年）	補習授業校学年 （幼・小・中・高）　　年 現地校名と学年 SCHOOL 年
	日本での在籍校名	※本校に在籍する子女の兄弟姉妹の名前（学年） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（　　） ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿（　　）

※下記欄は学校で記入します。

入	転入学年月日	平成　　年 20　　年　　月　　日　　入学・転入
	担当者名	
出	転出（卒業）年月日	平成　　年 20　　年　　月　　日　　転出・卒業
	転出先 進学先　学校名	
	担当者名	

◇医療同意書等について◇

医療同意書は年度始め（４月）、または入学時に提出していただきます。下記内容をご確認下さい。

医療同意書は、お子様が学校で怪我等をした場合、緊急に医療手当ての手配（家庭と連絡がつかない場合等）を職員が可能にするためのものです。

※この同意書があることで、職員がお子様を医療機関へ連れていき、手当てをしてもらうことが可能になります。

日本の小・中学校では、日本スポーツ振興センター法による共済見舞金の制度により、登下校中に発生した子どもの事故に対して、医療費が「同センター」から支給（医療費が月額５千円以上のとき）されます。しかし、海外にある、それも本校のような補習授業校では一切適用されません。それに代わる海外の学校向けの保険がありますが、掛け金が高額なため現在学校として保険には加入しておりません。医療費は各家庭で負担していただくことになりますので、ご了承願います。

【資料】　Battle Creek Saturday Japanese School Student Medical Release Form

医　療　同　意　書

幼・小・中・高＿＿年　氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

注：下記事項はすべて**英語でご記入**下さい。

Student 氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　**Date 日付** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Parent's Name 保護者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿**Home Phone 自宅電話番号** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Address 現住所 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿**Work Phone 勤務先電話番号** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Cell Phone (Father) 父親携帯 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ **Cell Phone (Mother) 母親携帯** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

MEDICAL INFORMATION: (Type or print clearly)

Date of Birth 生年月日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Date of last tetanus shot 破傷風予防接種を最後に受けた日＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Family Physician 主治医名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ **Phone 連絡先** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Health Insurance 健康保険の種類＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ **Policy # 登録番号** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Subscriber's Name 契約者 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ **Place of Employment 仕事先** ＿＿＿＿＿＿＿＿

Known allergies アレルギー等 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Medication currently being taken 現在服用している薬 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Medical Condition. 既往症・健康上配慮してほしいこと等＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

私は（学生名）の両親あるいは法的保護者として、バトルクリーク補習授業校への登下校中、または同校の指導のもとに行われる学校活動に際して緊急医療手当ての必要が生じた場合、医療業務資格を有する医療、歯科機関の施設内において適当な応急手当をうけることに関して、同校の職員が私に代わり判断を下すことを承認します。さらに、当該の学生にもたらされた医療、歯科治療行為を起因とする将来の状況に関して同校の職員に過失責任を一切問わないことに同意します。

上記の情報は私の知る限りすべて正確であることを誓うとともに、我が子が同校の学校活動に参加することに同意します。

Parent's Signature 保護者サイン＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿**Date 日付**＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

If parents cannot be reached、 call: ご両親に連絡がつかない場合は下記に連絡して下さい。

Name 氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿**Phone 連絡先**＿＿＿＿＿＿＿＿**Relationship 関係** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Name 氏名 _____Phone 連絡先_____Relationship 関係 _____

医　療　同　意　書（裏面）

- 園児、児童生徒の体調がすぐれない場合、登校をひかえるようお願いします。補習校は、体調の良くない園児・児童生徒（例えば体温が華氏100度を超えた場合）を強制的に帰宅させる事が出来ます。補習校から連絡がありましたら速やかに園児・児童をお引き取りに来て下さい。なお、軽いけがや病み上がりなど、担任が知っておいた方がよい情報がある場合は、その旨および当日の確実な連絡先を担任にお知らせください。
- 体温が華氏100度（摂氏37.8度）を超える場合は、登校をさせないで下さい。
- 当施設はナッツ類の持ち込みは禁止されています。
- 伝染性の病気にかかった場合は出席停止扱いとなり、登校させることはできません。再登校させる場合は、医師の証明書を持たせてください。
- 本校での事故・急病等で、保護者への連絡が必要になった場合に備えて、必ず連絡が取れるようにしていただくと同時に、子どもがどこに連絡をすればよいかを知っている状態にしておいて下さい。（携帯電話の番号、その日の行動予定を子どもに伝えておく等）
- 軽い切り傷やすり傷等については、簡単な手当てを行いますが、飲み薬を差し上げることはできません。ぜんそく、アレルギー等で常時薬を携帯し、必要に応じて投薬の必要性がある場合、入学前または随時、必ず事務局へご相談ください。教職員では責任を負えませんので、例外なく保護者にお願いをしています。

Parent's Signature 保護者サイン_____**Date 日付**_____

バトルクリーク補習授業校 言語に関する調査書

１．使用言語；入園・入学希望のお子さんがご家庭で使う話し言葉について、該当するものに○をお付けください。ご兄弟の間で回答が異なる場合は、[]内にそれぞれのお名前をご記入ください。

① 日本語のみ　[　　]
② 母国語も混じるがほとんど日本語　[　　]
③ 日本語と外国語を使い分ける　[　　]
④ 日本語も混じるがほとんど外国語　[　　]
⑤ 母国語のみ　[　　]

②～⑤に該当がある場合は、以下の質問にもお答えください。

２．お子さんの日本語力はどの程度ですか。該当するものに○をお付けください。ご兄弟の間で回答が異なる場合は[]内にそれぞれのお名前をご記入ください。

① まったく理解できない　[　　]
② 聞いて理解できるが話すことはできない　[　　]
③ 聞いて理解し、片言をはなす　[　　]
④ 会話が可能　[　　]
⑤ 読み書きができる　[　　]

３．ご家庭での会話は何語ですか

ご両親間で　[　　]
兄弟間で　[　　]
父親から子供へ　[　　]
子供から父親へ　[　　]
母親から子供へ　[　　]
子供から母親へ　[　　]

４．父親の母語は何語ですか。［　　］

日本語でない場合、日本語はどのくらいできますか。該当するものに○をつけてください。

①まったく理解できない

②あいさつ程度

③簡単な会話

④流暢

５．母親の母語は何語ですか。［　　］

日本語でない場合、日本語はどのくらいできますか。該当するものに○をつけてください。

①まったく理解できない

②あいさつ程度

③簡単な会話

④流暢

本校の目的の１つは、「子供たちのために日本語による日本語の教育課程を補習する機会を与えること」です。そこで、本校に入学・転入を希望されるにあたり、本校に期待されることをおきかせください。

バトルクリーク補習授業校 保護者同意書

学校長

私は、子供をバトルクリーク補習授業校に入学させるにあたり、学校要覧に記載されている学校の運営方針、規則等に同意します。また、学校運営に積極的に協力するとともに、下記についても同意いたします。

生徒氏名 _____

(フリガナ) _____

クラス _____

１、 編入/入学可否について、学校の判断に従います。
本校要覧 11 ページ「２．入学の手続きについて」に、「編入/入学の際、日本語能力に応じて、体験入学を実施し、編入/入学可否を判断する。」との記載があります。入学申し込み書の提出のみで、編入／入学の許可がなされるわけではありません。）

２、学校長から学習、行動その他に著しく問題があり、学校の運営の妨げになる生徒（園児児童含む）として指摘され、謹慎、退学処分があった場合は、その処分に従います。

３、以下において退学処分があった場合は、その処分に従います。
１）入学金及び授業料の納入を著しく怠った場合
２）運営委員会会則に則り運営委員就任を依頼され、妥当な理由なく就任を断った場合

４、学校内、或いは学校が計画する校外行動において、子供が病気、又は、傷害等の事故にあった場合は、学校側に責任のないことに同意いたします。

５、子供が他の生徒に怪我をさせたり、本校、或いは、借用校の器具・備品・設備等を破損させた場合は、その補償の全責任を負います。

６、個人情報の取り扱いについて、以下を同意します。
保護者の電話番号と e-mail は、クラス連絡網として、各クラスの保護者、校長、先生、運営委員、事務局が保有。また、各種委員会（安全、行事、チャリティ、図書、クラス）での連絡網として、各種委員会の保護者、校長、先生、運営委員、事務局が保有。e-mail でのやりとりにおいては、e-mail アドレスを e-mail 内に表示。
各連絡網に「取り扱い注意」を記載し注意を呼びかける。

保護者署名 _____

署名年月日 _____

◇保護者のお手伝い◇

補習授業校は、週に 1 度、年間でも約 40 日間という限られた授業日で教育活動を進めています。生活や学習の指導効果を高めるためには、保護者と学校の連携はとても重要であり、家庭は「第 2 の教室」、保護者は「第 2 の担任」と呼ばれているほどです。

また、お子様の学習から学校行事まで、補習校の教育活動に係わる様々なサポートをお願いしておりますので、ご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

保護者所属グループ

本校は、保護者全員による学校運営・経営への参加が必要不可欠です。学校運営は校舎の手配、教育プログラムの策定と実施、クラス設置、教師の採用、その他地域や外部団体との交渉などが含まれます。経営には年度予算の策定と実施、授業料及び日本国政府補助金の管理、補習校備品の管理などがあります。運営委員会は、運営委員会会則に定める規定に基づき、保護者より選出された運営委員が参画し、本補習校の運営/経営を保護者代表としてその業務を行います。運営委員以外の保護者は全員必ず、行事グループか図書グループの何れかに所属し、これら実務運営等を分担して頂きます。

保護者 G	**主な役割**
行事	・各種行事（入学式、運動会、もちつき大会、卒業式 等）の準備
図書	・図書の管理 ・漢字検定の支援 ・文集の作成

その他、保護者の特技を生かし、放課後のクラブ活動を担当していただくこともあります。

【参考資料】

不審者対応のポイント

1　園児・児童・生徒の安全確保
2　時間の余裕の獲得
3　保護者・教職員の被害防止

※基本的に不審者を校内（校舎内）へ進入させない、または少しでも早く不審者に気づくような対策が大切（見回り、施錠等をきちんと行う）

1　園児・児童・生徒の安全確保について

○安全な場所へ避難させること（籠城することも考えられる）が最優先。日頃から様々な状況を想定しておくことで、とっさの場合の判断がしやすくなります。

○避難してから、現在の状況がわからなかったり、周囲に自分たちの状況を伝えられなかったり、ということになることも考えられます。通信手段の確保も大切（携帯電話等の常備等）。

2　時間の余裕の獲得について

○犯人逮捕はポリスの仕事である。

○学校として、しなければならないのは、子どもたちに被害が及ばないよう、もしくは被害を最小限に抑えられるよう、ポリスが到着するまでの時間を確保することです。

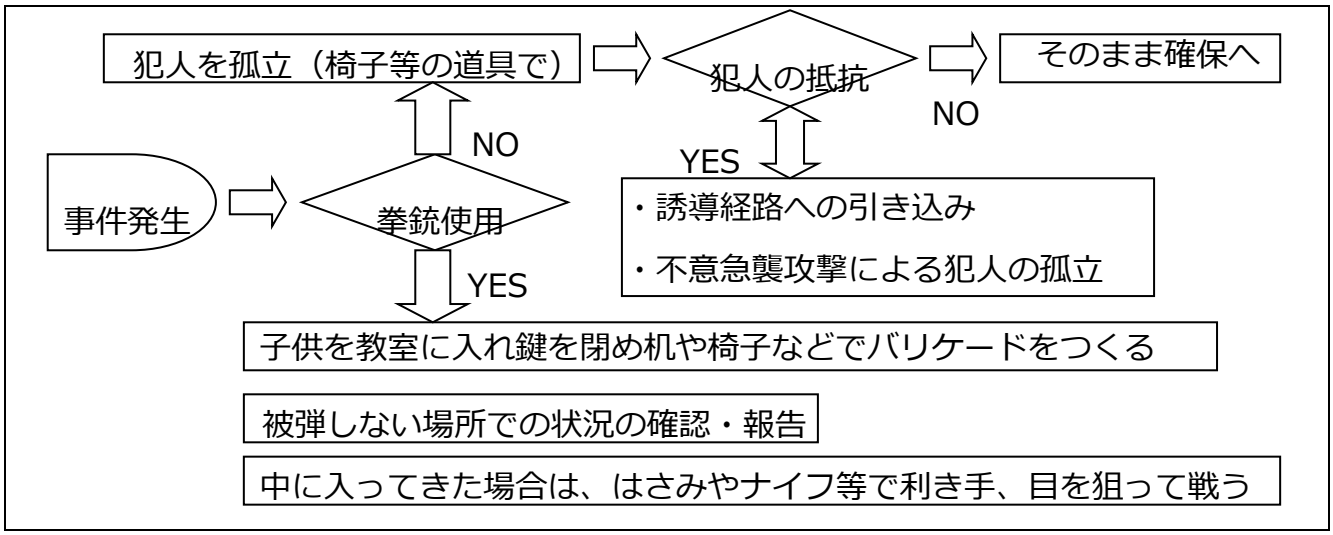
〈例〉子どもたちに被害が及ばないよう、不審者を誘導する（おびきよせる）。

3　保護者・教職員の被害防止について

○無理な対処は絶対にしないこと。

○不審者の武器にあわせた対処を行う（下記例参照）。

【不審者の武器に合わせた対処例：状況分析の一例（単独犯）】



※銃の乱射・刃物等の凶器所持等の非常事態発生時の対応方法

(1)　幼児・児童・生徒・職員・保護者の安全確保

<犯人に「子供が教室にいることを出来るだけ悟らせない」様に努める事が肝要>

①事務員は携帯無線機（もしくは内線電話）で一斉に担任に事態を知らせる。

②担任は学級の子供を部屋の隅の見えにくいところへ移動させる。

③担任は教室のドアを閉めて電気を消し、ブラインドまたはカーテンを閉める。

④担任はけがをした子供を助ける。

⑤担任は教室にいる子供達をできる限り落ち着かせる。

⑥担任は教室にいる子供の人数及び出欠席を確認する。

⑦担任は教室にいる子供に携帯電話を使用させない。

⑧担任は窓のところに救急処置の必要な子供がいる場合は「赤」、いない場合は「緑」の紙を置く。

⑨担任が教室から電話をかけられる場合は事務室に連絡をする(又は携帯無線機で)。事務室にかからない場合は、校長、またはカストーディアンの携帯電話に連絡をする。それらの全てに連絡ができない場合は、地元警察（緊急電話「911」を利用）へ連絡する。

⑩担任は警察もしくは校長の指示があるまで、子供たちを教室に待機させる。

(2)　関係諸機関等への連絡

校長は、以下に状況報告を行うとともに、対応を協議する。

①地元警察（緊急電話「911」を利用）への通報

②運営委員長、安全担当

④ 在デトロイト日本国総領事館

電話：313-567-0120，Fax：313-567-0274

(3)　各家庭への連絡

「一斉緊急電話連絡」で連絡を行う。

(4)　幼児・児童・生徒、その他の避難確保

補習校周辺の安全が確保されるまで、補習校での避難を継続する。

(5)　幼児・児童・生徒、その他の校舎外等への避難

校舎内が危険な場合は、校舎外へ避難させる。

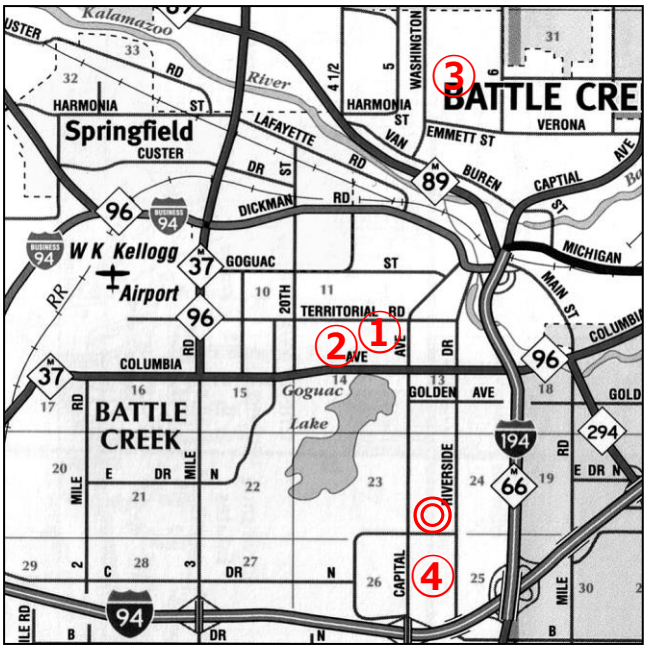
(6)　幼児・児童・生徒、その他の帰宅

保護者の迎えにより帰宅させる。担任は保護者の身元を確認した後に引き渡す。

(7)　補習授業校の休校

補習授業校の授業再開通知を出すまでは、臨時休校とする。

バトルクリーク補習授業校周辺の緊急施設



◎バトルクリーク補習授業校
（269）

①Police（州警察）：911

②Med Service（救急診療所）
（269）965-4500

③Battle Creek Health System
（総合病院）
（269）966-8000

④Fire Station　　（消防署）：911

◇学校運営委員会◇

各日系企業や保護者の代表から選出され、本補習授業校の学校運営にあたります。

【２０２１年度運営委員】

役　　職	氏　　名	所 属 企 業 等
◎ 委 員 長	菅谷　昌幸	IIS
○ 副委員長 （安全・教育・会計）	渡邉　大貴	MACI
○ 副委員長 （人事・書記・行事）	武井　哲	DMMI
○ 委　　員 （図書ｸﾞﾙｰﾌﾟ）	力石　郁恵	（ 母　代 ）
	藤原　穂乃加	（ 母　代 ）

2022 年度　年間学校行事予定表　[前期]

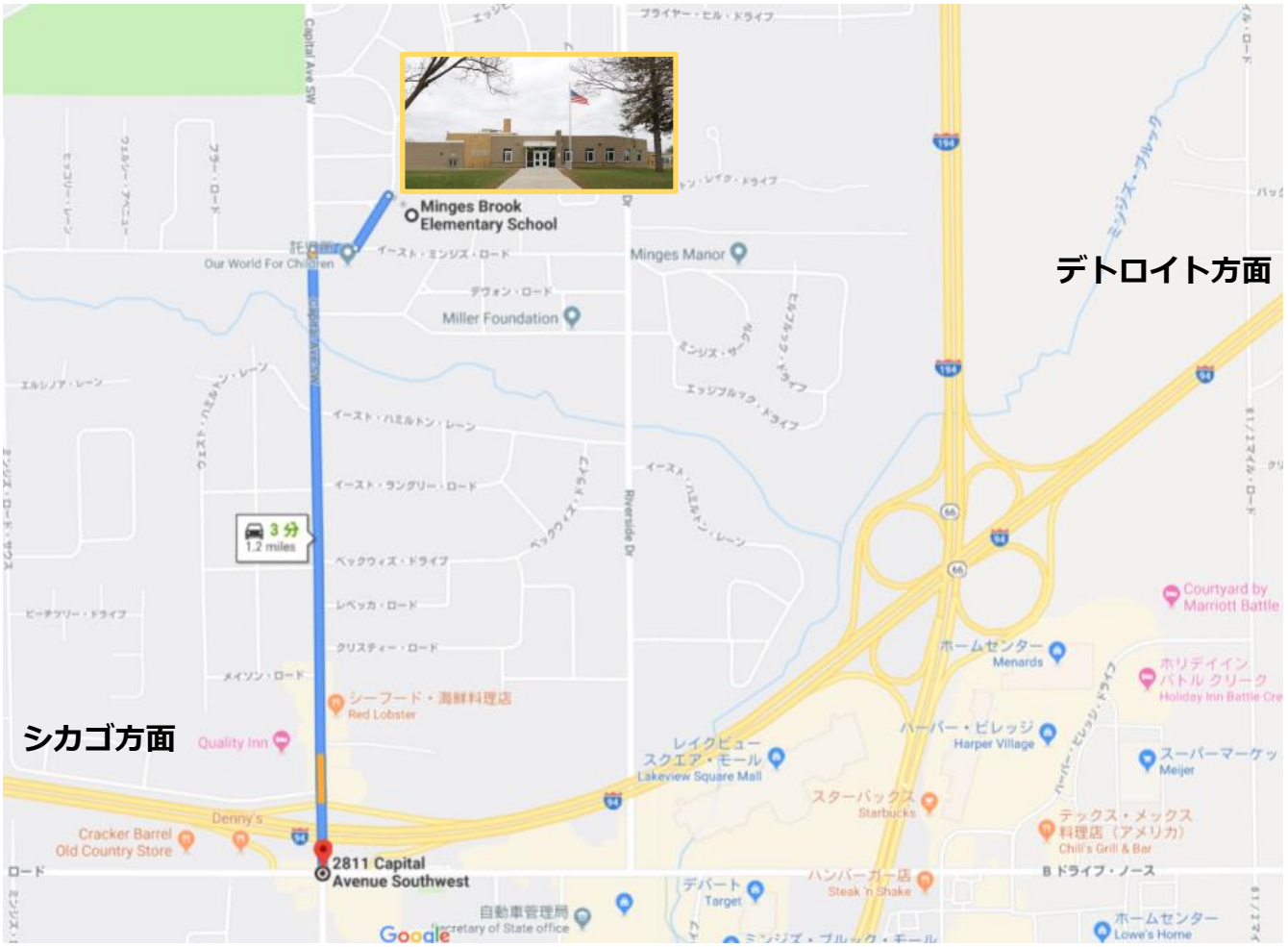
※補習校だよりにて、行事の追加や日程変更等を毎月ご確認ください。

期	月	日	学校行事	担当・責任	運営委員会
前期 (19 日)	4	2	春休み、教職員新年度準備のため出勤日	校長	
		9	入園入学及び始業式		定例委員会
		16			
		23	避難訓練・写真撮影	校長/安全担当	
		30			
	5	7			定例委員会
		14			
		21	運動会	校長/行事	
		28	休日(メモリアルデイ)		
	6	4			定例委員会
		11			
		18			
		25			
	7	2	夏季休暇		
		9	夏季休暇		
		16	夏季休暇		
		23	夏季休暇		
		30	夏季休暇		
	8	6	夏季休暇		
		13	夏季休暇		
		20	自由研究発表会(小３～高)	校長/行事	定例委員会
		27	校内漢字大会（読み）	校長/事務	
	9	3	休日(レイバーデイ)		
		10			定例委員会
		17	第１回学力テスト（小 4~中３）	校長	
		24			

2022 年度　年間学校行事予定表　[後期]

※補習校だよりにて、行事の追加や日程変更等を毎月ご確認ください。

期	月	日	学校行事	担当・責任	運営委員会
	10	1	前期まとめテスト（小学部）	校長	定例委員会
		8			
		15	前期終業式	校長	
後期（19 日）	10	22	後期開始日　　避難訓練/写真撮影	校長/安全担当	
		29			
	11	5			定例委員会
		12			
		19	学習発表会（幼~小２年）	校長/行事	
		26	休日(サンクスギビング)		
	12	3	授業参観日（1 時間目）	校長	定例委員会
		10			
		17			
		24	冬季休暇		
		31	冬季休暇		
	1	7	書初め・餅つき大会	校長/行事	定例委員会
		14			
		21			
		28	漢字検定試験（申込者のみ）	校長/事務	
	2	4			定例委員会
		11	学力テスト（小４以上）		
		18	校内漢字大会（書き）	校長/事務	
		25	入園・入学説明会	校長/3 役	
	3	4	学年末まとめテスト（小学部）	校長	定例委員会
		11			
		18	卒園式・卒業式、講師引継ぎ	校長/行事	
		25	春季休暇		

【バトルクリーク補習授業校への略図】

I９４　９７番出口から約３分